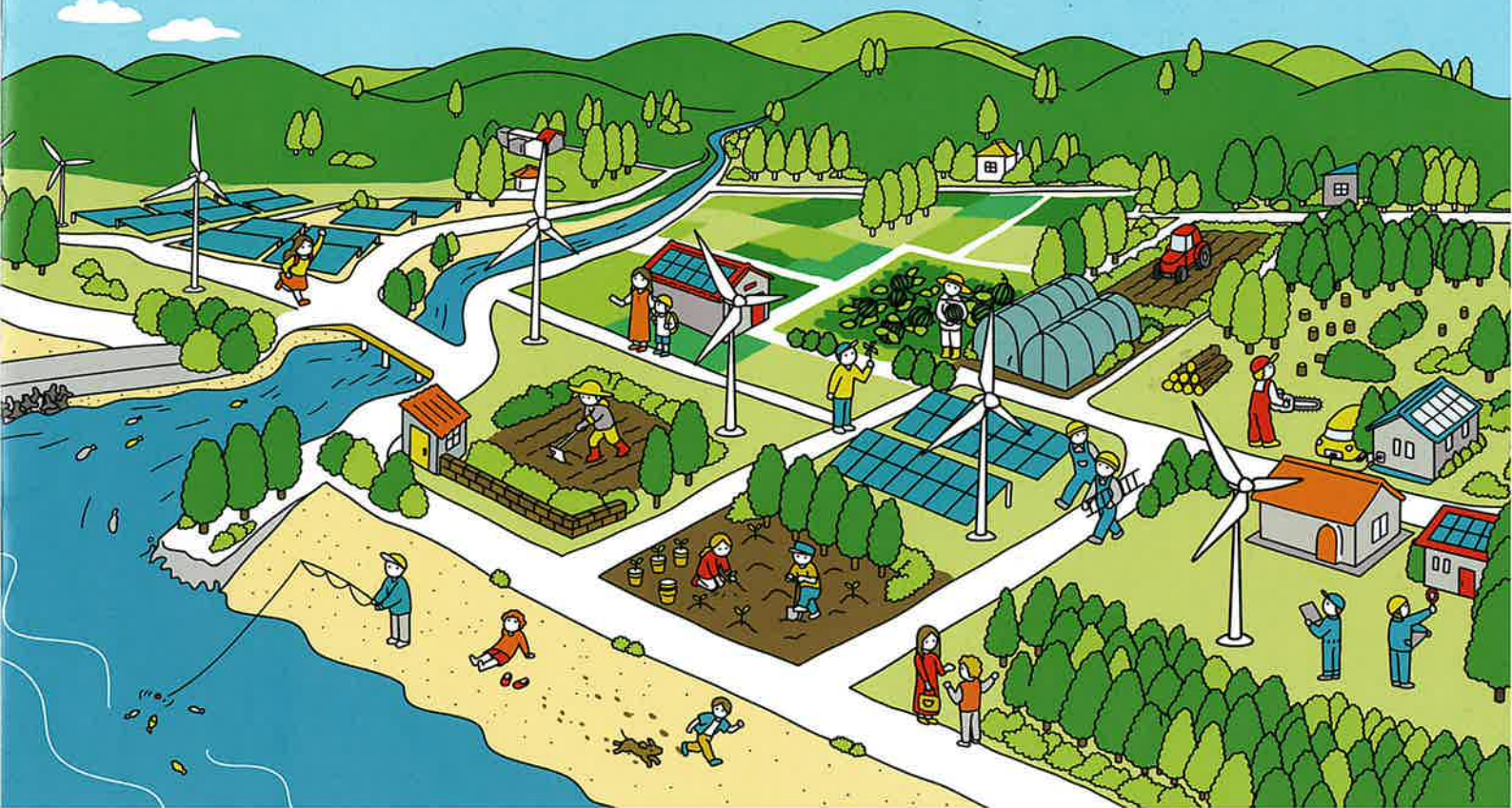


北栄町脱炭素ロードブック

～みんなで2050年に向けて取り組むゼロカーボン～



北栄町

みんなで2050年に向けて 取り組むゼロカーボン

脱炭素ロードブック

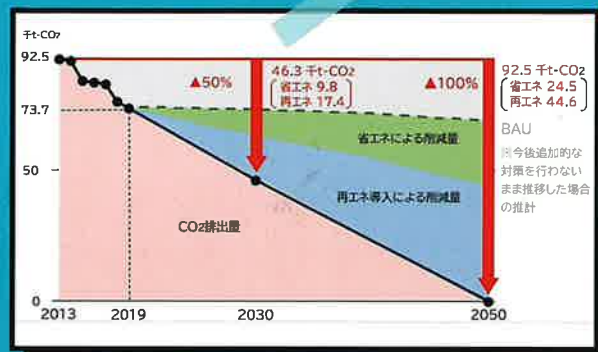


はじめに

北栄町は2019年に「気候非常事態宣言」を表明し、2023年4月には2050年までにゼロカーボンを実現するための「2050年北栄町脱炭素ロードマップ」を策定しました。

この冊子は、北栄町・EPO ちゅうごく・中国地方 ESD センターが協働して、様々な立場の皆さんが脱炭素ロードマップの達成に向けて取り組んでいる活動を紹介するものです。

この情報をきっかけに、町内外の多くの方々に脱炭素地域づくりを通じた暮らしの豊かさや取組のヒントについて関心を持っていただければ幸いです。



ほくえい産業トークのESD
〜ゼロカーボンワークショップ〜

デコ活
くらしの中のエコがけ

2023/11/17
全国環境教育推進センター
KCCO デコ活セッション
開催中



北栄町 ～人と自然が共生し、確かな豊かさを実感するまち～

全国的にも珍しい町営の風力発電所により環境課題に取り組んできたまちは、2050年のゼロカーボンに向けて2022年にできた地域新電力会社（鳥取みらい電力）と新たなステージに向かっていきます。町民・事業者・まちが一体となって脱炭素で地域づくりを進めるために大切なことは？



皆で一緒にできることからやっていきましょう！

北栄町 町長

てしま としき

手嶋 俊樹さん



Q 北栄町のこれまでの取組について教えてください？

平成17年（2005年）から始まった町営の北条砂丘風力発電所により、再生可能エネルギーの推進やその売電益を活用した「風のまちづくり事業」によってLEDや太陽光発電を導入するなど大きな成果がありました。現在は、脱炭素ロードマップの作成から地球温暖化防止計画の見直しを行い、断熱改修や再エネ補助金で家庭の脱炭素を進めながら、それらをまち全体に広げています。

Q これからどのような脱炭素地域づくりを進めていきたいですか？

2050年に向けてCO2排出量をゼロにするには、再エネと省エネが必要です。そのためにも、鳥取みらい電力には町も出資しており大いに期待しています。再エネの普及だけでなく、収益を通じた地域資源の活用や経済循環など、北栄町のあるべき姿の実現につながります。大事なことは、主役は町民で脱炭素は手段ということ、最終的には住民の暮らしが快適で健康的になることを目指して取り組んでいきたいです。



鳥取みらい電力

～エネルギーの地消地産を通じて、地域の「みらい」を照らす～

民間主体で、北栄町、琴浦町、倉吉市からの出資および湯梨浜町の協力を受けて2022年に設立された地域新電力会社として、2023年4月1日から供給を開始し、北栄町と琴浦町の公共施設に供給しています。



自然から生まれたエネルギーで地域を元気に！

株式会社鳥取みらい電力 取締役

ふくい だん
福井 暖 さん



Q 鳥取みらい電力のビジョンを教えてください？

鳥取県中部の持続可能な未来を目指し、地域社会・経済・自然を一体化させた循環を生むことを目指しています。

Q 具体的にどのように地域に貢献しますか？

鳥取みらい電力の電力供給は、地域内のエネルギー地消地産、地域内の経済循環、地域へ再投資、地域での雇用創出、地域の脱炭素化の推進、収益を地域課題解決に利用する仕組みづくりなど、多くの付加価値を創出します。

Q 今後、どのような事業を展開していきますか？

実質再エネ 100%の電気メニュー（CO2 排出ゼロ）のみで販売価格を抑えつつ、既に北栄町、琴浦町の公共施設に売電しており、2024 年春からは倉吉市の一部の公共施設に売電を開始する予定で、一般事業者や家庭への売電の準備も進めています。



妻波公民館DIY断熱ワークショップ

住民と事業者が力を合わせて、断熱やバリアフリーのための改修をDIYで行いました。世代を超えて受け継がれた木造の公民館が、人にも地球にも優しい温もりのあるコミュニティ拠点に！



これからも公民館を大事に使い続けたい！

妻波自治会 会長

かじたに かっひろ

梶谷 勝弘さん



Q 公民館を改修した経緯を教えてください？

調理室を直してほしいという要望が出たことや耐震強度の見直しからスタートして設計事務所や行政に相談しながらみんなで進めてきました。

Q 建て替えではなく改修したのはなぜですか？

この公民館は、そもそもこの村の土地にあった木材を住民が持ち寄って建てられたので、その当時の方々の思い入れがいっぱいある建物です。

Q DIYワークショップをやってみてどうでしたか？

少子高齢化の中で、今日は子ども達がたくさん来て頑張ってくれた。自分達がDIYで取り組むことはよい思い出になりました。子どもたちが大きくなって、彼らの子ども達もまたここを使ってくれるような、そんな将来に繋がってほしいと思います。



数世代に渡って長年愛されて使われている公民館



断熱材に参加者の名前やメッセージを刻みました

省エネ補助金を活用した ライフスタイル ～薪ストーブで暖まる家族の絆～

北栄町の「風のまちづくり事業」から生まれた省エネ補助金を活用して、薪ストーブの設置や断熱改修を行いました。家庭で実践する脱炭素によって、豊かな暮らしを満喫しています！



薪ストーブの手間とプロセスも楽しむ！

つがわ しゅんじ

津川 俊仁さん

Q 補助金を活用した経緯を教えてください

知人の薪ストーブを見て欲しくなり、薪の確保の目処をつけて、リフォームを機に薪ストーブを導入し、窓や壁の断熱改修も行いました。

Q 薪ストーブがある暮らしはどのような感じですか？

昔は車庫の2階の寝室で、冬が寒いのが当たり前でした。今は一日中暖かいですし、加湿器を置いて加湿しますので、風邪もひかなくなりました。焼き芋、ピザ焼き、ダッチオーブンでの料理など、孫と一緒に楽しんでいます。

Q 家庭での脱炭素を楽しんでいますね？

薪の調達は年間を通じて私がやります。木を切って割って運んで乾燥させて初めて薪になります。その過程も楽しく体も心も暖かくなります。灰も畑や牧場で利用します。薪で沸かしたお湯で淹れたコーヒーは格別な味です。小さな喜びを重ねています。



若者の活動紹介

北栄町環境CFO



令和5年7月に、町の環境を守り、活かし、人と自然が共生するまちを次世代につなげるため、環境問題に関心のある鳥取県中部在住の中高生5人(町内者3人、町外者2人)を環境CFO(最高未来責任者)に委嘱し、北栄町環境審議会と連携しながら、若者目線で環境問題や持続可能なまちづくりについて学び、理解を深めるとともに発言しています。



中学生の活動紹介

北栄町立大栄中学校 公式You Tubeチャンネル 「だいちゅーちゃんねる。」

北栄町立大栄中学校
公式You Tubeチャンネル



だいちゅー
ちゃんねる。



「だいちゅーちゃんねる。」は大栄小・中学校コミュニティ・スクール広報部長を務める「だいちゅー」とともに、大栄中学校 YouTu部の生徒が学校や地域の魅力を発信しています。妻波公民館 DIY 断熱ワークショップに参加した取材動画をぜひご覧ください。

北栄町立大栄中学校公式You Tubeチャンネル
「だいちゅーちゃんねる。」はこちら！



北栄町脱炭素ロードブック
みんなで2050年に向けて取り組むゼロカーボン

発行日

令和6年3月



発行元

環境省 中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく)
中国地方 ESD 活動支援センター
(運営団体：特定非営利活動法人ひろしま NPO センター)

〒730-0011 広島県広島市中区基町 11-10 合人社広島紙屋町ビル5階
TEL：082-511-0720
WEB：https://epo-cg.jp/

北栄町 環境エネルギー課

〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿 423-1
TEL：0858-37-3116

協力

一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
全国地球温暖化防止活動推進センター (JCCCA)
公益財団法人とっとり県民活動活性化センター
地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)
公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)